
第49回（2026年度）全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会

- ◇主 催 公益財団法人日本水泳連盟
- ◇後 援 文部科学省・公益財団法人日本オリンピック委員会・読売新聞社
- ◇特別後援 東京海上日動火災保険株式会社
- ◇協 賛 ミズノ株式会社
- ◇協 力 一般社団法人日本スイミングクラブ協会

8月22日(土)～26日(水)	競 泳 競 技	東京・東京アクアティクスセンター
8月22日(土)～25日(火)	飛 込 競 技	大阪・Asue大阪プール
8月22日(土)～26日(水)	水 球 競 技	京都・京都アクアリーナ
8月22日(土)～25日(火)	アーティスティックスイミング競技	神奈川・横浜国際プール
10月3日(土)・4日(日)	オープンウォータースイミング競技	千葉・館山市北条海岸

水 球 競 技

- ◇主 管 一般社団法人京都水泳協会
- ◇期 日 8月22日(土)・23日(日)・24日(月)・25日(火)・26日(水)
- ◇会 場 京都アクアリーナ(京都府京都市右京区西京極徳大寺団子田町64)
- ◇年齢区分

- (1) A区分 12歳以下の男女。ただし、中学生を除く。(男子のみ、女子のみ、又は男女混合可)
- (2) B区分 15歳以下の男子。ただし、高校生を除く。
- (3) C区分 15歳以下の女子。ただし、高校生を除く。
- (4) E区分 18歳以下の女子。ただし、小学生、大学生を除く。

【注意】予選、本戦を通じて2区分に登録し、出場することはできない。

- ◇年齢の決定

参加年齢の決定は本大会第1日目の満年齢による。

- ◇参加資格

- (1) 公益財団法人日本水泳連盟団体登録及び競技者登録(2026年度)したものに限る。1チーム15名とする。
特別な場合を除き、予選会申込締切後の期中移動は認めない。
※GKは1番、及び赤帽子が用意できている番号とする。
- (2) 参加選手が病気やケガ等で出場できない場合、代替りの選手が所定の手続きを経て出場することができる。
- (3) 選手登録にあきがある場合において、予選会申し込み(他地域予選も含む)時点以降においてどのチームでも水球での選手登録をしていない選手が加入した場合、所定の手続きを経て出場することができる。
- (4) 同一区分に出場する別団体の監督を兼任したり、コーチを兼務したりすることはできない。

(5) 各地区ブロックの成績によって、次のチームが出場できる。(出場チーム数に満たない場合も推薦を必要とする)

ブロック	A区分	B区分	C区分	E区分	ブロック	A区分	B区分	C区分	E区分
北海道・東北	2	2	1	1	中国	2	2	1	1
関東	4	5	4	4	四国	1	1	1	1
北信越	3	3	2	1	九州	4	3	1	2
東海	2	2	1	1	シード	3	3	2	2
近畿	2	2	2	2	大会開催地	1	1	1	1
					合計	24	24	16	16

※枠の配分は2029年度大会より、過去4年間の予選会参加チーム数などをもとに見直すが、その間に開催県が変わった場合、計算をし直し配分が変更される。

- ① A、B区分は前回大会上位3チーム、C、E区分は前回大会上位2チームをシードチームとし、予選会の結果にかかわらず出場できる。
- ② 大会開催都道府県より各区分1チーム出場できる。
 ※シードチーム及び大会開催都道府県のチームも原則として予選会に参加する。地域予選会1位の8チームを本大会の組合せで4ブロック2チームずつ振りわけ。予選会に出場しなかった場合、予選会1位とは扱わない。
 ※シードチーム及び大会開催都道府県のチームが出場しない場合はブロックに出場枠を与える。
- ③ 地域予選に出場するチームが地域枠に満たない場合、当該大会のブロック予選会の参加数と配分された枠を比較し、与えられた枠の少ないブロックから順に割り振る。
- ④ 出場チームは、出場チーム1チームにつき1名以上の帯同審判員を派遣しなければならない。ただし、複数区分に出場するチームは各区分毎に、別の帯同審判員を派遣すること。派遣できない場合は、競技運営費として5万円を支払わなければならない。(帯同審判員有無、氏名を参加申込書に明記する)
- ⑤ 監督・コーチは、原則として、基礎指導員以上の資格を取得すること。

※監督は、公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ1、公認水泳コーチ2、及び各水泳競技における公認水泳コーチ3、公認水泳コーチ4、又は公認水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。資格義務付けの準備期間を2029年度までとし、2030年度大会からは資格義務付け完全実施となります。

(2025年度より一部運用開始、2026年度一部訂正)

◇競技方法

公益財団法人日本水泳連盟水球競技規則に準じて行う。ただし、本大会においては次の通り変更して実施する。

(1) 試合形式

- ① A・C区分 …………… 予選リーグ(4ブロック)を行い、勝ち点制(勝ち3点・P S O勝ち2点・P S O負け1点・負け0点)により順位を決定する。勝ち点が同点の場合は、水球競技ハンドブックの「試合の勝ち点と順位付け方法」にて順位を決定する。棄権は0-20で敗戦とする。各予選ブロック上位2チーム、計8チームによる決勝トーナメントを行う。
- ② B・E区分 …………… B区分6チーム、E区分4チームによる予選ブロック(4ブロック、トーナメント方式)を行い、1位が決勝トーナメントに進出し、敗者は2位決定トーナメントに進み、計8チームによる決勝トーナメントを行う。
- ③ 予選(A・C区分のリーグ戦含む)について、同点の場合、5名選出の上、3名によるペナルティースhootアウトを行う。3名で決しない場合、Vゴール方式で行う。決勝トーナメントでは正式ルールで行う。

(2) 競技時間

- ① A区分 …………… 正味4分間を1ピリオドとし、2ピリオド行う。ピリオド間に2分間の休憩

を設ける。決勝トーナメントについては4分間4ピリオドで行う。

- ② B・E区分 …………… 正味5分間を1ピリオドとし、4ピリオド行う。ピリオド間に2分間の休息を設ける。
- ③ C区分 …………… 正味4分間を1ピリオドとし、3ピリオド行う。ピリオド間に2分間の休息を設ける。

(3) タイムアウト

この競技会は、全区分試合中2回のタイムアウトを取ることができる。

(4) フィールド・ゴール

- ① ダイビングプール1面、メインプール2面の合計3面で試合を行う。
- ② B区分のフィールドは全試合長さ25m以内で行う(A・C・E区分も同様)。
- ③ ゴール …………… A区分は幅2m×高さ0.70mのゴールを使用する。

(5) ボール

- ① A区分 …………… 公益財団法人日本水泳連盟ジュニア水球競技規則 A区分指定球
- ② C区分 …………… 公益財団法人日本水泳連盟ジュニア水球競技規則 C区分指定球
- ③ B・E区分 …………… 公益財団法人日本水泳連盟一般女子指定球

※品名は二次要項などで示す。

(6) その他のルール適用

- ① 攻撃時間 A区分35秒/25秒 C区分30秒/20秒
B区分・E区分28秒/18秒
- ② ペナルティエリアなど A区分は5Mとし、フリースローシュートは5M以遠、ペナルティシュートは4Mより行う。
- ③ その他の適用は別途二次要項などで示す。

◇**申込規定** ※公益財団法人日本水泳連盟(以下「本連盟」)のHPに、別途申し込みの流れについて掲載する。

(1) 参加申込書

- ・予選会参加にあたって、本大会と同じ申込書を使用する。
- ・シード、開催県チームも所属するブロック予選会の申込期日までに参加の意思を伝える。

(2) 申込金 各年齢区分とも、1チームにつき60,000円とする。

(3) 申込方法

※全ての書類は本連盟HPからダウンロードすること。

- ① 登録団体(参加クラブ・学校)は、次の所定の書類に所要事項を記入捺印の上、申込金を添えて所属加盟団体(都道府県)に申請する。

- ・参加明細書
- ・申込金
- ・競技運営費 1チームにつき50,000円(帯同審判を派遣できない団体のみ)
- ・参加申込書(シードチームなどで予選会に参加しないチーム分のみ)

※シードチーム及び大会開催地のチームは予選会申込締切までに、本大会及びブロック予選会参加の意思をブロック予選担当者に伝えること。(予選会に参加しない場合、本大会の参加申込書のデータをJO実行委員会までメールで送信すること)

- ② 加盟団体(都道府県)は、次の書類を取りまとめ、また、作成し締切日までに下記申込場所に届けなければならない。

- ・参加明細書
 - ・参加申込書(予選会に参加しないチーム分のみ)
 - ・申込金明細書(加盟団体取りまとめ用)
 - ・申込金及び競技運営費の振込受領証のコピー
- } 登録団体より提出
} されたもの

公益財団法人日本水泳連盟の指定口座へ振り込むこと。

- ・申込期日 8月5日(水)正午までに必着のこと。(通常郵便不可)

締切以降の申し込みは一切受け付けません。

・申込先

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階
公益財団法人日本水泳連盟
全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季大会実行委員会 水球競技係
TEL 03-6812-9061 FAX 03-6812-9062

③ 各地区のブロック予選担当者は次の書類を作成し、届けなければならない。

I 予選会要項 5月末日までにメールで提出

II 予選会参加チーム数 指定書式にのっとり6月5日(金)までにメールで報告

III 参加申込書のデータ(予選会終了後、予選会通过チーム・シードチーム〈参加した場合〉分)

*全国大会帯同審判の有無、有の場合、氏名・級の記入を確認すること。

IV 全国大会出場チーム名簿

V 各ブロック予選会・結果報告書

※III・IV・Vを予選会終了後直ちに、JO実行委員会メールアドレス：water.polo.jo@gmail.comまでデータで提出。

VI 参加申込書【紙ベースの押印したもの】(予選会通过チーム・シードチーム〈参加した場合〉分)

※VIを期日までに上記申込場所(本連盟)まで郵送する。

(4) メンバーの変更

申し込みの登録選手が、病気やケガ等で参加できない場合は下記の手続きにて届け出るものとする。

① 「メンバー変更届出用紙」に必要事項を記載し、加盟団体の証明を受ける。(加盟団体長印を押印のこと)

② 登録団体(参加クラブ・学校)は監督者会議1時間前までに大会本部又は総務へ提出すること。

(5) ADカードについて

本大会は写真付きADカードを使用する。参加選手及び監督・コーチ(1チームにつき2名まで)は、縦4.5cm×横3.5cmの写真を準備すること。

◇抽選会(公開抽選) 8月6日(木)午後4時よりJAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE会議室にて行う。
組合せ結果については、本連盟HPで通知する。電話・FAXでの問い合わせは受け付けません。

◇ドーピング検査

(1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。

(2) 大会当日18歳未満の参加者は、18歳未満競技者親権者同意書を必要とする。

(様式はJADAホームページよりダウンロードし、大会時に持参し携帯しておくこと。)

◇表彰

優勝チームには……………優勝カップ(各区分ごと)

1位～3位チームには…………メダル(各区分ごと)

1位～4位チームには…………賞状(各区分ごと)

最優秀選手……………JOC杯(男女各1名)

ベストサーティーンは、大会終了後、別に定める選考委員により選出し、表彰する。

◇監督者会議(含む帯同審判員)

日時 8月22日(土)9:30～

会場 京都アクアリーナ内会議室

◇宿泊・輸送・弁当

京王観光株式会社 東京第1支店 担当:秋元

TEL 03-5312-6540 (月～金 9:00～18:00 土日祝祭日は休業)

FAX 03-5379-0740 Eメール: water-polo@keio-kanko.co.jp

※尚 社会の情勢等により、出場制限などを含め本要項の内容を変更する可能性があります。